

第三編

Web-API (Ver. 1.0) の
リクエストの設定方法及び
提供データの内容について
—公表サイト—

— 2.4 版 —

令和4年4月

国税庁

法人番号管理室

改版履歴

項番	版数	作成年月	変更内容	変更理由等
1	初版	平成 29 年 1 月	—	「Web-API の利用手続、リクエストの設定方法及び提供データの内容について (平成 28 年 4 月版)」を分割し、Web-API のバージョン毎にリクエストの設定方法等を説明する資料を作成。
2	2.0 版	平成 29 年 4 月	—	版数 (2.0 版) をすべての仕様書で統一。
3	2.1 版	平成 31 年 1 月	表題を「Web-API のリクエストの設定方法及び提供データの内容について (Ver. 1.0)」から「第三編 Web-API (Ver. 1.0) のリクエストの設定方法及び提供データの内容について」に変更。 第一章を「1. 法人番号システム Web-API 機能について」から「1. 解説書の構成について」に変更。 解説書の構成を刷新。	新たに「第二編 Web-API の利用手続、リクエストの設定方法及び提供データの内容について (概要編)」を作成したことから、本書を第二編から第三編に移動する。 また、Web-API (Ver. 1.0) への対応関係を明確にするため表題を変更する。 第一章において第一編・第二編との重複を削除する。
4	2.2 版	令和 3 年 2 月	法人設立ワンストップサービスの導入に伴い、所要の整備を行う。	—
5	2.3 版	令和 3 年 10 月	アプリケーション ID の発行手続方法の変更に伴い、アプリケーション ID の通知方法を変更する。	—

6	2.4版	令和4年4月	情報記録媒体によるデータ提供に関する記載を削除。	全件データの情報記録媒体によるデータ提供のサービス終了。
---	------	--------	--------------------------	------------------------------

目次

1. 解説書の構成について	1
2. 法人番号を指定して情報を取得する機能について	2
2.1. 法人番号を指定して情報を取得する機能の概要	2
2.2. リクエストのフォーマット	2
2.2.1. バージョン	2
2.2.2. アプリケーション ID	3
2.2.3. 条件	3
2.3. 法人番号を指定して情報を取得する機能のリクエスト例と応答結果のサンプル	4
2.3.1. 変更履歴を含めない場合	4
2.3.2. 変更履歴を含める場合	8
2.4. 一連番号の設定（ソート順）	11
3. 取得期間を指定して情報を取得する機能について	12
3.1. 取得期間を指定して情報を取得する機能の概要	12
3.2. リクエストのフォーマット	12
3.2.1. バージョン	13
3.2.2. アプリケーション ID	13
3.2.3. 条件	13
3.3. 取得期間を指定して情報を取得する機能のリクエスト例とサンプルデータについて	15
3.4. 一連番号の設定（ソート順）	18
3.5. 応答結果の分割について	18
4. エラーコード及び HTTP ステータスコード	21

(別紙)

- 別紙1 リソース定義書（ダウンロードファイル、Web-API）—公表サイト—
別紙2 HTTP ステータスコード、エラーコード及びエラーメッセージ一覧

1. 解説書の構成について

Web-API の解説書は、本書を含め、以下のとおり 6 編で構成しています。

本書では、Web-API (Ver. 1.0) のリクエストフォーマット、リクエスト例及び応答結果のサンプル (データ) について説明しています。

第一編 Web-API の利用手順について (共通編) - 公表サイト -

第二編 Web-API のリクエストの設定方法及び提供データの内容について (概要編) - 公表サイト -

第三編 Web-API (Ver. 1.0) のリクエストの設定方法及び提供データの内容について - 公表サイト - 本書

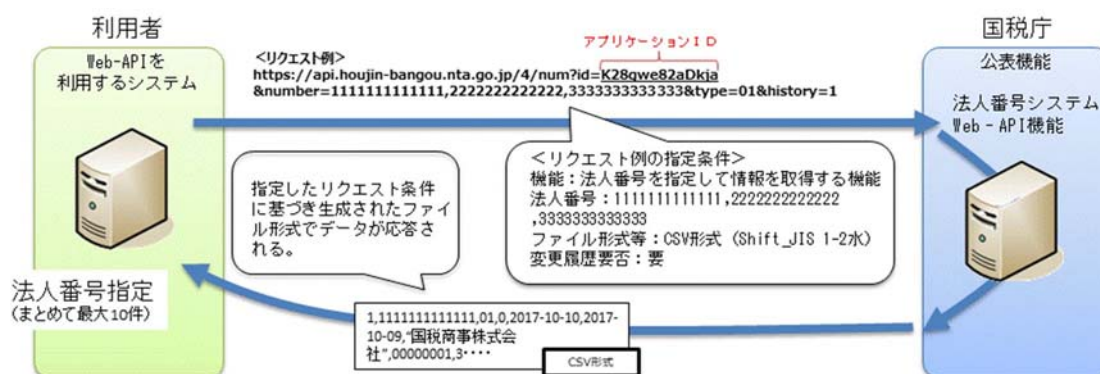
第四編 Web-API (Ver. 2.0) のリクエストの設定方法及び提供データの内容について - 公表サイト -

第五編 Web-API (Ver. 3.0) のリクエストの設定方法及び提供データの内容について - 公表サイト -

第六編 Web-API (Ver. 4.0) のリクエストの設定方法及び提供データの内容について - 公表サイト -

2. 法人番号を指定して情報を取得する機能について

2.1. 法人番号を指定して情報を取得する機能の概要



法人番号を指定して情報を取得する機能では、法人番号を指定（1件から最大10件）してリクエストを送信（「2.2 リクエストのフォーマット」に記載のフォーマットに基づいて、Web-API に送信）することにより、条件に指定した法人の基本3情報を、指定したファイル形式及び文字コードで取得することができます。

また、任意の条件設定項目を指定することで、変更履歴情報も併せて取得することができます。

2.2. リクエストのフォーマット

法人番号を指定して情報を取得する機能のリクエストのフォーマットは以下のとおりです。四角で囲った「バージョン」、「アプリケーション ID」、「法人番号」、「応答形式」及び「変更履歴要否」にセットする値について説明します。

https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/バージョン/num?id=アプリケーションID&number=法人番号（1件目）,法人番号（2件目）,・・・&type=応答形式&変更履歴要否

2.2.1. バージョン

バージョンは、Web-API のバージョン値で、「1（半角）」をセットします。

(1) バージョンアップの方針

提供するデータ項目や抽出条件に追加や変更があった場合などに、バージョンアップすることとなりますが、基本方針としては、下位のバージョン

ンと、上位のバージョンを並行して稼働させることを前提としています。

(2) バージョンアップ情報の事前連絡

バージョンアップの予定については、事前に十分な準備期間を確保した上で法人番号公表サイトを通じてお知らせするとともに、アプリケーション ID の発行届出時に記載又は入力いただいた電子メールアドレス宛に、バージョンアップに係る情報を配信することを予定しています。

2.2.2. アプリケーション ID

アプリケーション ID は、アプリケーション ID 発行届出後、国税庁がメールによりお知らせするアプリケーション ID (13 桁) をセットします。

2.2.3. 条件

条件は、①法人番号、②応答形式、③変更履歴の要否という 3 つの項目について、下表の各項目 ID に対応する項目値を「項目 ID=項目値」という形式でセットし、各条件を「&」で繋ぐことで設定することができます。

項目 【必須/任意】	項目 ID	項目値	項目値の説明
法人番号 【必須】	number	法人番号	13 桁の法人番号を指定します。カンマ区切りで複数 (最大 10 件) の法人番号を指定することができます。 「&number=1111111111111, 2222222222222」とセットした場合、法人番号 11111111111111 及び 2222222222222 に該当する法人のデータが応答されます。
応答形式 【必須】	type	-	リクエストに対して応答するデータのファイル形式と文字コードを指定します。 「&type=01」とセットした場合、ファイル形式は CSV、文字コードは Shift-JIS に縮退されたデータが応答されます。
		01	CSV 形式/Shift-JIS (JIS 第一・第二水準)
		02	CSV 形式/Unicode (JIS 第一水準から第四水準)
		12	XML 形式/Unicode (JIS 第一水準から第四水準)
変更履歴 要否	history	-	公表情報の変更履歴を取得するかどうかを指定します。

項目 【必須/任意】	項目 ID	項目値	項目値の説明
【任意】			<p>「&history=1」とセットすると、新規に法人番号を公表した時点のデータから、リクエスト時点までの公表情報の変更履歴を、各1レコードの更新データとして応答します。</p> <p>例えば、1つの対象法人等について、公表開始以後に2度の商号変更があった場合には、3レコード分のデータが応答されます。</p> <p>指定しない場合は、「0」（変更履歴なし）として処理されます。</p>
		0	変更履歴なし
		1	変更履歴あり

「応答形式」で設定したファイル形式で、データが応答されます。応答されたデータについては、「別紙1 リソース定義書（ダウンロードファイル、Web-API）ー公表サイトー」（以下「リソース定義書」といいます。）の「提供項目_Web-API（ver1）」欄に「○」が記載されている項目をご覧ください。

2.3. 法人番号を指定して情報を取得する機能のリクエスト例と応答結果のサンプル

法人番号を指定して情報を取得する機能のリクエスト例と、応答結果のサンプルについて、変更履歴を含める場合と含めない場合に分けて、それぞれ説明します。

なお、リクエスト例のうち、アプリケーション ID については、説明の都合上、仮 ID (Ktest01test01) を設定しております。実際のリクエスト時にはご利用いただけませんのでご注意ください。

2.3.1. 変更履歴を含めない場合

リクエスト条件に、変更履歴は不要と設定した場合の応答結果のサンプルです。

(1) ケース1（ファイル形式を CSV、文字コードを Shift-JIS と指定するケース）

(リクエスト例)

```
https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/1/num?id=Ktest01test01
&number=8040001999013&type=01&history=0
```


(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&number=8040001999013	法人番号「8040001999013」の1件のみ。
&type=01	応答形式は「CSV形式/Shift-JIS(JIS第一・第二水準)」とする。
&history=0	変更履歴は含めない。

(応答結果のサンプル)

2017-05-10, 1, 1, 1	ヘッダー情報
1, 8040001999013, 11, 0, 2017-05-09, 2017-05-09, "株式会社商号変更後", , 301, "千葉県", "千葉市中央区", "蘇我5丁目9番1号", , 12, 101, 260082	
2, , , , , , 2015-10-05	1レコード

(応答結果の内容)

イ ヘッダー情報

ファイル形式をCSVと指定した場合、応答結果の1行目にヘッダー情報として最終更新年月日、総件数、分割番号及び分割数の4項目が応答されます。

項目名	データ値
最終更新年月日	2017-05-10
総件数	1
分割番号	1
分割数	1

ロ データ項目

CSVデータの2行目から、リクエストに対応する法人等のデータが応答されます。データ項目名及びデータ値は下表のとおりです。

項目名	データ値
一連番号	1
法人番号	8040001999013
処理区分	11
訂正区分	0
更新年月日	2017-05-09
変更年月日	2017-05-09
商号又は名称	株式会社商号変更後
商号又は名称イメージID	
法人種別	301
国内所在地(都道府県)	千葉県

項目名	データ値
国内所在地（市区町村）	千葉市中央区
国内所在地（丁目番地等）	蘇我5丁目9番1号
国内所在地イメージ ID	
都道府県コード	12
市区町村コード	101
郵便番号	2600822
国外所在地	
国外所在地イメージ ID	
登記記録の閉鎖等年月日	
登記記録の閉鎖等の事由	
承継先法人番号	
変更事由の詳細	
法人番号指定年月日	2015-10-05

(2) ケース 2 (ファイル形式を CSV、文字コードを Unicode と指定するケース)

(リクエスト例)

[https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/1/num?id=Ktest01test01
&number=8040001999013&type=02&history=0](https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/1/num?id=Ktest01test01&number=8040001999013&type=02&history=0)

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&number=8040001999013	法人番号「8040001999013」の1件のみ。
&type=02	応答形式は「CSV形式/Unicode(JIS 第一水準から第四水準)」とする。
&history=0	変更履歴は含めない。

(応答結果のサンプル)

応答結果については、ケース 1 と同じ値が、指定した文字コード (Unicode) で応答されます。

(応答結果の内容)

応答結果の内容については、ケース 1 と同様です。

(3) ケース 3 (ファイル形式を XML と指定するケース)

(リクエスト例)

[https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/1/num?id=Ktest01test01
&number=8040001999013&type=12&history=0](https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/1/num?id=Ktest01test01&number=8040001999013&type=12&history=0)

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&number=8040001999013	法人番号「8040001999013」の1件のみ。
&type=12	応答形式は「XML形式/Unicode(JIS第一水準から第四水準)」とする。
&history=0	変更履歴は含めない。

(応答結果のサンプル) [XML Editor で開いた場合の表示]

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

```
<corporations>
```

<pre><lastUpdateDate>2017-05-10</lastUpdateDate> <count>1</count> <divideNumber>1</divideNumber> <divideSize>1</divideSize></pre>	ヘッダー情報
---	--------

<pre><corporation> <sequenceNumber>1</sequenceNumber> <corporateNumber>8040001999013</corporateNumber> <process>11</process> <correct>0</correct> <updateDate>2017-05-09</updateDate> <changeDate>2017-05-09</changeDate> <name>株式会社商号変更後</name> <nameImageId/> <kind>301</kind> <prefectureName>千葉県</prefectureName> <cityName>千葉市中央区</cityName> <streetNumber>蘇我5丁目9番1号</streetNumber> <addressImageId/> <prefectureCode>12</prefectureCode> <cityCode>101</cityCode> <postCode>2600822</postCode> <addressOutside/> <addressOutsideImageId/> <closeDate/> <closeCause/> <successorCorporateNumber/> <changeCause/></pre>	1レコード
---	-------

```

    <assignmentDate>2015-10-05</assignmentDate>
  </corporation>

```

</corporations>

(応答結果の内容)

ファイル形式を XML と指定した場合、XML の最上位の構成要素である <corporations> タグの下位要素として、最終更新年月日 (<lastUpdateDate>)、総件数 (<count>)、分割番号 (<divideNumber>) 及び分割数 (<divideSize>) の 4 項目からなるヘッダー情報が応答されます。

指定した法人番号の法人情報については、<corporation> の下位要素として、各データ項目値が応答されます。

データ値の内容については、ケース 1 と同じですので、説明を省略します。

なお、前ページでは、サンプルデータの構造を視覚的に見やすく表記していますが、実際の応答結果にはインデントや改行は含まれません。

2.3.2. 変更履歴を含める場合

リクエストの条件に、変更履歴の可否を (&history=1) と設定した場合の応答結果のサンプルです。

(1) ケース 4 (ファイル形式を CSV、文字コードを Shift-JIS と指定するケース)

(リクエスト例)

```
https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/1/num?id=Ktest01test01
&number=8040001999013&type=01&history=1
```

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&number=8040001999013	法人番号「8040001999013」の 1 件のみ。
&type=01	応答形式は「CSV 形式/Shift-JIS (JIS 第一・第二水準)」とする。
&history=1	変更履歴を含める。

(応答結果のサンプル)

2017-05-10, 2, 1, 1	ヘッダー情報
1, 8040001999013, 01, 0, 2015-12-01, 2015-10-05, "株式会社商号変更前", , 301, "千葉県", "千葉市中央区", "蘇我 5 丁目 9 番 1 号", , 12, 101, 260082	
2, , , , , , 2015-10-05	1レコード目
2レコード目	

2, 8040001999013, 11, 0, 2017-05-09, 2017-05-09, "株式会社商号変更後", , 3
 01, "千葉県", "千葉市中央区", "蘇我5丁目9番1号", , 12, 101, 260082
 2, , , , , , 2015-10-05

(応答結果の内容)

イ ヘッダー情報

ファイル形式を CSV と指定した場合、応答結果の 1 行目にヘッダー情報として最終更新年月日、総件数、分割番号及び分割数の 4 項目が応答されます。

項目名	データ値
最終更新年月日	2017-05-10
総件数	2
分割番号	1
分割数	1

ロ データ項目

指定した法人番号「8040001999013」について、法人名変更に係る履歴情報が 1 件ありますので、履歴の古い順に 2 レコードが応答されます。

項目名	データ値	
一連番号	1	2
法人番号	8040001999013	8040001999013
処理区分	01	11
訂正区分	0	0
更新年月日	2015-12-01	2017-05-09
変更年月日	2015-10-05	2017-05-09
商号又は名称	株式会社商号変更前	株式会社商号変更後
商号又は名称イメージ ID		
法人種別	301	301
国内所在地（都道府県）	千葉県	千葉県
国内所在地（市区町村）	千葉市中央区	千葉市中央区
国内所在地（丁目番地等）	蘇我5丁目9番1号	蘇我5丁目9番1号
国内所在地イメージ ID		
都道府県コード	12	12
市区町村コード	101	101
郵便番号	2600822	2600822
国外所在地		
国外所在地イメージ ID		
登記記録の閉鎖等年月日		

項目名	データ値	
登記記録の閉鎖等の事由		
承継先法人番号		
変更事由の詳細		
法人番号指定年月日	2015-10-05	2015-10-05

(2) ケース 5 (ファイル形式を CSV、文字コードを Unicode と指定するケース)
(リクエスト例)

https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/1/num?id=Ktest01test01
&number=8040001999013&type=02&history=1

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&number=8040001999013	法人番号「8040001999013」の1件のみ。
&type=02	応答形式は「CSV形式/Unicode(JIS第一水準から第四水準)」とする。
&history=1	変更履歴を含める。

(応答結果のサンプル)

応答結果については、ケース 4 と同じ値が、指定した文字コード (Unicode) で応答されます。

(応答結果の内容)

応答結果の内容については、ケース 4 と同様です。

(3) ケース 6 (ファイル形式を XML と指定するケース)

(リクエスト例)

https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/1/num?id=Ktest01test01
&number=8040001999013&type=12&history=1

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&number=8040001999013	法人番号「8040001999013」の1件のみ。
&type=12	応答形式は「XML形式/Unicode(JIS第一水準から第四水準)」とする。
&history=1	変更履歴を含める。

(応答結果のサンプル) [XML Editor で開いた場合の表示]

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<corporations>
```

<pre><lastUpdateDate>2017-05-10</lastUpdateDate> <count>2</count> <divideNumber>1</divideNumber> <divideSize>1</divideSize></pre>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ヘッダー情報</div>
<pre><corporation> <sequenceNumber>1</sequenceNumber> <corporateNumber>8040001999013</corporateNumber> (中略) <changeCause/> <assignmentDate>2015-10-05</assignmentDate> </corporation></pre>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1レコード目</div>
<pre><corporation> <sequenceNumber>2</sequenceNumber> <corporateNumber>8040001999013</corporateNumber> (中略) <changeCause/> <assignmentDate>2015-10-05</assignmentDate> </corporation></pre>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2レコード目</div>

</corporations>

(応答結果の内容)

ファイル形式を XML と指定した場合、XML の最上位の構成要素である <corporations> タグの下位要素として、最終更新年月日 (<lastUpdateDate>)、総件数 (<count>)、分割番号 (<divideNumber>) 及び分割数 (<divideSize>) の 4 項目のヘッダー情報が応答されます。

指定した法人番号の法人情報については、<corporation> の下位要素として各データ項目値が応答されます。

ケース 6 の場合、該当するレコードが 2 レコードありますので、<corporation> タグは 2 回繰り返し応答されます。

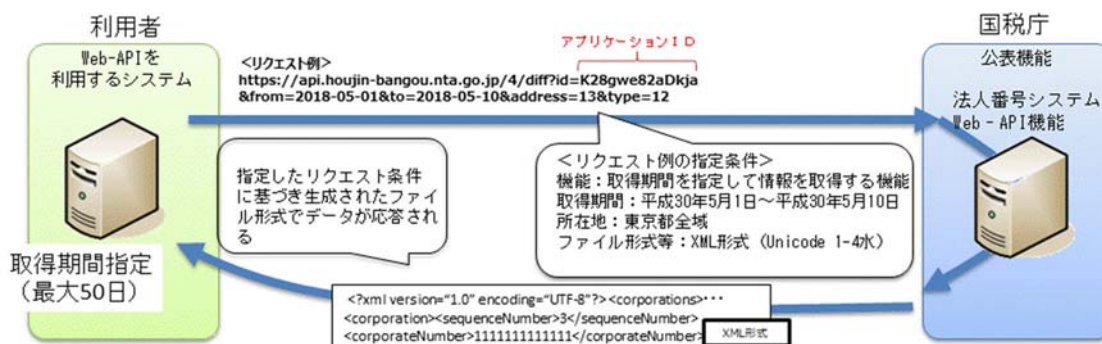
データの内容については、ケース 4 と同じです。

2.4. 一連番号の設定 (ソート順)

法人番号を指定して情報を取得する機能で提供するデータは、①法人番号の昇順、②変更履歴の古い順 (変更履歴を取得する場合のみ) にソートして、一連番号を設定しています。

3. 取得期間を指定して情報を取得する機能について

3.1. 取得期間を指定して情報を取得する機能の概要



取得期間を指定して情報を取得する機能では、取得期間を指定してリクエストを送信（「3.2. リクエストのフォーマット」に記載のフォーマットに基づいて、Web-API に送信）することで、条件に指定した期間における法人番号の新規指定、商号・所在地の変更及び登記記録の閉鎖等の事由に係る情報を、指定したファイル形式及び文字コードで取得することができます。

また、任意の条件設定項目（所在地（都道府県・市区町村）及び法人種別）を条件に追加することで、取得する情報を絞り込むこともできます。

なお、期間を指定して情報を取得する機能では、Web-API の公開後の差分データしか取得できませんので、全件データが必要な場合は、法人番号公表サイトのダウンロード機能により取得してください。

3.2. リクエストのフォーマット

取得期間を指定して情報を取得する機能のリクエストのフォーマットは以下のとおりです。四角で囲った「バージョン」、「アプリケーション ID」、「取得期間開始日」、「取得期間終了日」、「応答形式」及び「条件（1～N）」にセットする値について説明します。

https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/バージョン/diff?id=アプリケーション ID&from=取得期間開始日&to=取得期間終了日&type=応答形式&条件 1&条件 2…&条件 N

3.2.1. バージョン

バージョンは、Web-API のバージョン値で、「1（半角）」をセットします。

(1) バージョンアップの方針

提供するデータ項目や抽出条件に追加や変更があった場合などに、バージョンアップすることとなりますが、基本方針としては、下位のバージョンと、上位のバージョンを並行して稼働させることを前提としています。

(2) バージョンアップ情報の事前連絡

バージョンアップの予定については、事前に十分な準備期間を確保した上で法人番号公表サイトを通じてお知らせするとともに、アプリケーション ID の発行届出時に記載又は入力いただいた電子メールアドレス宛に、バージョンアップに係る情報を配信することを予定しています。

3.2.2. アプリケーション ID

アプリケーション ID は、アプリケーション ID 発行届出後、国税庁がメールによりお知らせするアプリケーション ID (13 桁) をセットします。

3.2.3. 条件

条件は、①取得期間開始日、②取得期間終了日、③応答形式、④所在地、⑤法人種別、⑥分割番号という 6 つの項目について、下表の各項目 ID に対応する項目値を、「項目 ID=項目値」の形式でセットし、「&」で繋ぐことで、設定することができます。

項目 【必須/任意】	項目 ID	項目値	項目値の説明
取得期間 開始日 【必須】	from	YYYY-MM-DD	取得の対象とする更新年月日の開始日を指定します。 例えば「&from=2016-01-01」とセットすると、平成 28 年 1 月 1 日から次の「取得期間終了日」で指定した日までのデータを取得することができます。 なお、Web-API の本番サービス開始日（平成 27 年 12 月 1 日）より前の日付を指定すると、エラー(エラーコード 013：取得期間開始日は 2015-12-01 以降を指定してください。)となりますのでご注意ください。

項目 【必須/任意】	項目 ID	項目値	項目値の説明
取得期間 終了日 【必須】	to	YYYY-MM-DD	<p>取得の対象とする更新年月日の終了日を指定します。</p> <p>例えば「&to=2016-01-31」とセットすると、上記の「取得期間開始日」で指定した日から、平成 28 年 1 月 31 日までのデータを取得することができます。</p> <p>なお、取得期間の指定可能な最大日数は 50 日のため、終了日は取得期間開始日から 50 日以内の任意の日を指定して下さい。</p>
応答形式 【必須】	type	-	<p>リクエストに対して応答するデータのファイル形式と文字コードを指定します。</p> <p>「&type=01」とセットした場合、ファイル形式は CSV、文字コードは Shift-JIS (JIS 第一・第二水準) に縮退されたデータが応答されます。</p>
		01	CSV 形式/Shift-JIS (JIS 第一・第二水準)
		02	CSV 形式/Unicode (JIS 第一水準から第四水準)
		12	XML 形式/Unicode (JIS 第一水準から第四水準)
所在地 【任意】	address	-	<p>国内所在地の都道府県コード又は都道府県コードと市区町村コードを組み合わせたコードのいずれかを指定することができます。</p> <p>市区町村コードのみではエラー (エラーコード 051: 所在地は 2 桁又は 5 桁で指定してください。) となりますので、ご注意ください。</p> <p>国外所在地を指定する場合は「&address=99」と指定します。</p> <p>具体的には、「&address=01101」と指定した場合には、北海道札幌市中央区の公表情報が応答されることとなります。</p>
		01 - 47 , 99	<p>都道府県コード [2 桁] (JIS X 0401) をセットします。</p> <p>国外所在地を指定する場合は「99」をセットします。</p> <p>都道府県コードの詳細については、以下の URL ※ (日本産業標準調査会/データベース検索) を</p>

項目 【必須/任意】	項目 ID	項目値	項目値の説明
			参照のこと。 ※ (https://www.jisc.go.jp/ [外部サイト])
		01101 - 47382	都道府県コード[2桁] (JIS X 0401) + 市区町村コード[3桁] (JIS X 0402) 都道府県コード及び市区町村コードの詳細については、以下の URL※ (日本産業標準調査会/データベース検索) を参照のこと。 ※ (https://www.jisc.go.jp/ [外部サイト])
法人種別 【任意】	kind	-	法人種別を指定することができます。 カンマ区切りで複数の法人種別を指定しますが、最大4種類までとなっています。 何も指定しない場合は、4種類の全ての法人種別が含まれたデータが応答されます。
		01	国の機関
		02	地方公共団体
		03	設立登記法人
		04	外国会社等・その他
分割番号 【任意】	divide	1 - 99999	分割番号を指定します。 指定しない場合は、「1」として処理されます。

「応答形式」で設定したファイル形式で、データが応答されます。応答されたデータについては、「リソース定義書」の「提供項目_Web-API (ver1)」欄に「○」が記載されている項目をご覧ください。

3.3. 取得期間を指定して情報を取得する機能のリクエスト例とサンプルデータについて

平成 29 年 5 月 9 日の差分データのみを指定して取得する場合のリクエスト例と、応答結果のサンプルです。

なお、リクエスト例のうち、アプリケーション ID については、説明の都合上、仮 ID (Ktest01test01) を設定しております。実際のリクエスト時にはご利用いただけませんのでご注意ください。

(1) ケース 7 (ファイル形式を CSV、文字コードを Shift-JIS と指定するケース)

(リクエスト例)

<https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/1/diff?id=Ktest01test01>

&from=2017-05-09&to=2017-05-09&type=01

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&from=2017-05-09&to=2017-05-09	平成 29 年 5 月 9 日の更新データを取得する。
&type=01	応答形式は「CSV 形式/Shift-JIS (JIS 第一・第二水準)」とする。

(応答結果のサンプル)

2017-05-09, 44, 1, 1	ヘッダー情報
1, 1020001005004, 12, 0, 2017-05-09, 2017-05-09, "株式会社日本語所在地変更", , 301, "山梨県", "甲府市", "丸の内 1 丁目 6 - 1", , 19, 201, 400003 1, , , , , , 2015-10-05	1レコード目

(中略)

44, 9700150000051, 13, 0, 2017-05-09, 2017-05-09, "国外所在地変更のみコーポレーション", , 401, "東京都", "足立区", "栗原 3 丁目 1 0 番 1 6 号", , 13, 121, 1230842, アメリカ合衆国ニューヨーク州ニューヨーク市五番街 1 0 0 0, , , , , , 2015-10-09	最終レコード
---	--------

(応答結果の内容)

イ ヘッダー情報

ファイル形式を CSV と指定した場合、応答結果の 1 行目にヘッダー情報として最終更新年月日、総件数、分割番号及び分割数の 4 項目が応答されます。

項目名	データ値
最終更新年月日	2017-05-09
総件数	44
分割番号	1
分割数	1

ロ データ項目

ヘッダー情報以外のデータの内容については、「リソース定義書」にて、「提供項目_Web-API (ver1)」欄に「○」が記載されている項目をご確認いただくか、別途提供しているサンプルデータの解説資料（以下「サンプルデータの説明」といいます。）をご参照ください。

なお、サンプルデータに関する説明は、「Web-API の利用手順について（共通編）ー公表サイトー」の「6. サンプルデータの掲載について」をご確認ください。

(2) ケース 8 (ファイル形式を CSV、文字コードを Unicode と指定するケース)

(リクエスト例)

```
https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/1/diff?id=Ktest01test01
&from=2017-05-09&to=2017-05-09&type=02
```

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&from=2017-05-09&to=2017-05-09	平成 29 年 5 月 9 日の更新データを取得する。
&type=02	応答形式は「CSV 形式/Unicode (JIS 第一水準から第四水準)」とする。

(応答結果のサンプル)

応答結果については、ケース 7 と同じ値のデータが、指定した文字コード (Unicode) で応答されます。

(応答結果の内容)

応答結果の内容については、「リソース定義書」にて、「提供項目_Web-API (ver1)」欄に「○」が記載されている項目をご確認いただくか、「サンプルデータの説明」をご参照ください。

(3) ケース 9 (ファイル形式を XML と指定するケース)

(リクエスト例)

```
https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/1/diff?id=Ktest01test01&from=
2017-05-09&to=2017-05-09&type=12
```

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&from=2017-05-09&to=2017-05-09	平成 29 年 5 月 9 日の更新データを取得する。
&type=12	応答形式は「XML 形式/Unicode (JIS 第一水準から第四水準)」とする。

(応答結果のサンプル) [XML Editor で開いた場合の表示]

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

```
<corporations>
```

```
<lastUpdateDate>2017-05-09</lastUpdateDate>
```

ヘッダー情報

```
<count>44</count>
```

```
<divideNumber>1</divideNumber>
```

```
<divideSize>1</divideSize>
```

```
<corporation>
  <sequenceNumber>1</sequenceNumber>
  <corporateNumber>1020001005004</corporateNumber>
  (中略)
  <changeCause/>
  <assignmentDate>2015-10-05</assignmentDate>
</corporation>
```

1レコード目

(中略)

```
<corporation>
  <sequenceNumber>44</sequenceNumber>
  <corporateNumber>9700150000051</corporateNumber>
  (中略)
  <changeCause/>
  <assignmentDate>2015-10-09</assignmentDate>
</corporation>
```

最終レコード

```
</corporations>
```

(応答結果の内容)

ファイル形式を XML と指定した場合、XML の最上位の構成要素である <corporations> タグの下位要素として、最終更新年月日 (<lastUpdateDate >)、総件数 (<count>)、分割番号 (<divideNumber>) 及び分割数 (<divideSize>) の 4 項目のヘッダー情報が応答されます。

ケース 9 の場合、該当するレコードが 44 レコードありますので、<corporation> タグは 44 回応答されます。

応答結果の内容については、「リソース定義書」にて、「提供項目_Web-API (ver1)」欄に「○」が記載されている項目をご確認いただくか、「サンプルデータの説明」をご参照ください。

3.4. 一連番号の設定 (ソート順)

取得期間を指定して情報を取得する機能で提供するデータは、①更新年月日 (昇順) 及び、②法人番号 (昇順) の順にソートし、一連番号を設定します。

3.5. 応答結果の分割について

取得期間を指定して情報を取得する機能では、大容量データの送信による性能低下を防止する観点から、応答結果が 2,000 件を超過する場合に、リク

エラストの応答結果を分割して提供します。

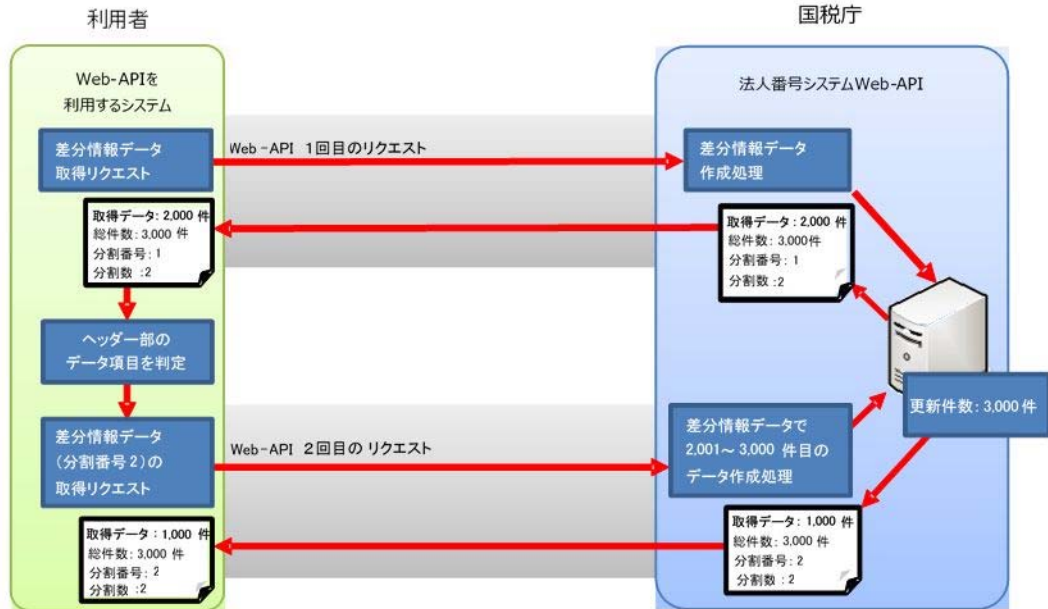
応答結果の分割では、分割されたファイルの総数（分母）にあたるデータ項目を「分割数」と定義し、分割されたファイルの通し番号（分子）を表すデータ項目を「分割番号」と定義しています。

Web-API を利用される際は、最初のリクエストの分割番号に「1」をセットします。

なお、分割番号に値を設定しない場合は、分割番号を「1」として処理されます。

リクエストの送信後、応答されるデータのヘッダー項目にある分割数の値を参照していただき、分割数の値が「1」以外の場合は、応答結果が分割されていますので、分割番号が分割数と一致するまで分割番号をカウントアップしてリクエストを送信することで、リクエスト条件に合致する全ての情報を取得することができます。

図 応答結果の分割時の処理イメージ



4. エラーコード及び HTTP ステータスコード

リクエストに誤りがある場合などには、HTTP ステータスコードのほか、エラーの詳細についてわかるように、エラーコード及びエラーメッセージが CSV 形式で応答されます。

エラー情報が返却された場合は、「別紙2 HTTP ステータスコード、エラーコード及びエラーメッセージ一覧」の内容を確認していただき、リクエスト指定条件を修正するなどして、リクエストを再送信してください。

なお、Web-API のエラーコード及び HTTP ステータスコードについては、「別紙2 HTTP ステータスコード、エラーコード及びエラーメッセージ一覧」を参照してください。

リソース定義書(ダウンロードファイル、Web-API)

ー公表サイトー

4.1版

令和3年2月

国税庁 法人番号管理室

改版履歴

項番	版数	変更箇所	変更内容	変更理由等
1	初版	—	—	—
2	2.0版	全体	<ul style="list-style-type: none"> ・Web-API(Ver.2.0)の追加 ・ダウンロードファイル及びWeb-API(Ver.2.0)のデータ項目に商号・所在地(英語表記)追加(項番31~34)。 	英語表記登録の開始に伴い、新たにWeb-API(Ver.2.0)をリリースすることから、本書を改訂。
3	3.0版	項目追加	<ul style="list-style-type: none"> ・Web-API(Ver.3.0)の追加 ・ダウンロードファイル及びWeb-API(Ver.3.0)のデータ項目に商号又は名称に対するフリガナ情報を追加(項番35)。 	フリガナ項目の追加に伴い、新たにWeb-API(Ver.3.0)をリリースすることから、本書を改訂。
4	4.0版	項目追加	<ul style="list-style-type: none"> ・Web-API(Ver.4.0)の追加 ・ダウンロードファイル及びWeb-API(Ver.4.0)のデータ項目に検索対象除外の情報を追加(項番36)。 	検索対象除外の項目の追加に伴い、新たにWeb-API(Ver.4.0)をリリースすることから、本書を改訂。
5	4.1版	全体	<ul style="list-style-type: none"> ・データベースが更新される日時を変更(項番2)。 	法人情報が更新される日時の変更に伴い、本書を改訂。

改版履歴

項番	版数	変更箇所	変更内容	変更理由等
1	初版	—	—	—
2	2.0版	全体	<ul style="list-style-type: none"> ・Web-API(Ver.2.0)の追加 ・ダウンロードファイル及びWeb-API(Ver.2.0)のデータ項目に商号・所在地(英語表記)追加(項番31~34)。 	英語表記登録の開始に伴い、新たにWeb-API(Ver.2.0)をリリースすることから、本書を改訂。
3	3.0版	項目追加	<ul style="list-style-type: none"> ・Web-API(Ver.3.0)の追加 ・ダウンロードファイル及びWeb-API(Ver.3.0)のデータ項目に商号又は名称に対するフリガナ情報を追加(項番35)。 	フリガナ項目の追加に伴い、新たにWeb-API(Ver.3.0)をリリースすることから、本書を改訂。
4	4.0版	項目追加	<ul style="list-style-type: none"> ・Web-API(Ver.4.0)の追加 ・ダウンロードファイル及びWeb-API(Ver.4.0)のデータ項目に検索対象除外の情報を追加(項番36)。 	検索対象除外の項目の追加に伴い、新たにWeb-API(Ver.4.0)をリリースすることから、本書を改訂。
5	4.1版	全体	<ul style="list-style-type: none"> ・データベースが更新される日時を変更(項番2)。 	法人情報が更新される日時の変更に伴い、本書を改訂。

リソース定義書（目次）

Web-API機能で情報を取得した際にヘッダー情報として出力される項目。

項番	項目名		ページ
	名称	リソース名	
1	ルート要素	corporations	1
2	最終更新年月日	lastUpdateDate	
3	総件数	count	
4	分割番号	divideNumber	
5	分割数	divideSize	
6	法人等要素	corporation	2
7	一連番号	sequenceNumber	
8	法人番号	corporateNumber	2~3
9	処理区分	process	
10	訂正区分	correct	3
11	更新年月日	updateDate	4
12	変更年月日	changeDate	
13	商号又は名称	name	4~5
14	商号又は名称イメージID	nameImageId	
15	法人種別	kind	5
16	国内所在地(都道府県)	prefectureName	
17	国内所在地(市区町村)	cityName	
18	国内所在地(丁目番地等)	streetNumber	

項番	項目名		ページ
	名称	リソース名	
19	国内所在地イメージID	addressImageId	5
20	都道府県コード	prefectureCode	6
21	市区町村コード	cityCode	
22	郵便番号	postCode	
23	国外所在地	addressOutside	
24	国外所在地イメージID	addressOutsideImageId	7
25	登記記録の閉鎖等年月日	closeDate	
26	登記記録の閉鎖等の事由	closeCause	
27	承継先法人番号	successorCorporateNumber	
28	変更事由の詳細	changeCause	8
29	法人番号指定年月日	assignmentDate	
30	最新履歴	latest	
31	商号又は名称(英語表記)	enName	
32	国内所在地(都道府県)(英語表記)	enPrefectureName	8
33	国内所在地(市町村丁目番地等)(英語表記)	enCityName	
34	国外所在地(英語表記)	enAddressOutside	
35	フリガナ	furigana	
36	検索対象除外	hihyoji	

リソース定義書の見方

- 公表サイトの基本3情報画面よりダウンロードしたダウンロードファイル及びWeb-API(Ver.1～Ver.4)により取得したデータには、項目名が入っておりませんので、各データが何を意味するのか確認したい場合に本書をご利用ください。
- ダウンロードファイルの場合、本書1ページ以降の「提供項目_ダウンロード」欄に「○」が入ったデータ項目が格納されています。
- Web-APIの場合、各バージョンに応じて、本書1ページ以降の「提供項目_ver1～ver4」のいずれかの欄に「○」が入ったデータ項目が格納されています。

凡例

項番	凡例	凡例の説明
凡例	YYYY-MM-DD	インターネットの技術標準を議論するIETFによる、RFC3339に則った形式。 平成27年10月5日(2015年10月5日)の場合は、「2015-10-05」と設定する。
	Z	0から9の半角数字を意味する。上位(左側)の桁が「0」の場合には、設定されない。
	9	NULL値でない場合、上位(左側)の桁の有無に関わらず、0から9の半角数字が設定される。
	全角文字	CSV形式で取得する場合、ダブルクォーテーション「”」で囲む。
	全半角混在	
半角英数記号		
半角英字		

出力項目値のエスケープについて

(1) CSV形式

CSV形式におけるエスケープ対象文字について「表1」に示す。

表1 CSV形式エスケープ対象文字

No.	対象文字	エスケープシーケンス
1	”	””

(2) XML形式

XML形式におけるエスケープ対象文字について「表2」に示す

表2 CSV形式エスケープ対象文字

No.	対象文字	エスケープシーケンス
1	&	&
	<	<
	>	>

リソース定義書（ダウンロードファイル等）

項番	項目名		データ形式等		項目値		提供項目					項目の説明
	名称	リソース名	形式 (凡例参照)	桁数	コード	項目値 名称	ダウン ロード	Web-API				
								ver1	ver2	ver3	ver4	
1	ルート要素	corporations	-	-	-	-	○	○	○	○	○	ルート要素は、XML文書に必要な要素で、XML文書のデータ階層構造の最上位に位置する要素。 このルート要素は、CSV形式で取得する場合は設定されない(XMLのみ)。
2	最終更新 年月日	lastUpdateDate	YYYY-MM-DD	10	-	-	-	○	○	○	○	Web-APIで情報を取得した際に、ヘッダー情報として、出力される情報(Web-APIの検索条件で参照する項目ではない。) この最終更新年月日は、公表用のデータベースを最後に更新した日付を表す。 データベースの更新処理は、当日の11時及び16時の2回実施する(処理状況によっては遅れる場合がある。) データベース更新処理実施後から午前0時の日付切替処理までの時間帯においては、国税庁法人番号公表サイトでの検索、ダウンロード及びWeb-APIの法人番号・法人名を指定して情報を取得する機能により、更新情報を取得することができる。 なお、当日分の全ての更新情報についてWeb-APIを利用して取得したい場合は、取得期間を指定して情報を取得する機能により、午前0時の日付切替処理後に前日の日付をセットして取得することができる。
3	総件数	count	ZZZZZZZ9	1～8	-	-	-	○	○	○	○	Web-APIで情報を取得した際にヘッダー情報として出力される情報。 総件数は、Web-APIで指定した条件に合致したデータの総件数を表す。
4	分割番号	divideNumber	ZZZZ9	1～5	-	-	-	○	○	○	○	Web-APIの取得期間や法人名を指定して情報を取得する場合の一度に取得することができるデータ件数を2,000件に制限するため、条件に合致するデータを取得する際にファイルが分割されることがある。 分割番号は、その際の分割数の分子を表すデータ項目。 次項の分割数と当該データ項目(分割番号)が一致するまでWeb-APIリクエスト条件の分割番号をカウントアップしてリクエストを送信することにより、条件に合致する情報を全て取得することができる。
5	分割数	divideSize	ZZZZ9	1～5	-	-	-	○	○	○	○	Web-APIで情報を取得した際にヘッダー情報として出力される情報。 分割数は、分割番号の分母を表すデータ項目。 条件に合致する情報(ファイル)の取得において分割されない場合、値が「1」となる。
6	法人等要素	corporation	-	-	-	-	○	○	○	○	○	法人等要素は、XML文書のデータ階層構造上、項番7「一連番号」から項番36「検索対象除外」までの上位に位置する親要素。 法人等要素は、CSV形式で取得する場合は設定されない(XMLのみ)。

リソース定義書（ダウンロードファイル等）

項番	項目名		データ形式等		項目値		提供項目				項目の説明	
	名称	リソース名	形式 (凡例参照)	桁数	コード	項目値 名称	ダウン ロード	Web-API				
								ver1	ver2	ver3		ver4
7	一連番号	sequenceNumber	ZZZZZZZ9	1~8	-	-	○	○	○	○	○	<p>全件データ(月末時点の最新情報)やWeb-APIによる法人番号を指定した最新情報の取得以外の場合(例えば、ある法人の情報を履歴情報を含めて取得する場合や、日次の更新情報を取得する場合。)には、同一法人に関する情報が複数存在することがある。</p> <p>その際に、法人(法人番号)単位に時系列の更新処理等を行う場合、一連番号が小さい値の情報から順番に処理することにより、時系列に順序性を保って更新処理を行うことを可能とするための項目。</p> <p>なお、ダウンロードでは、1ファイルのファイルサイズが過度に大きくなる場合にファイルが分割して提供され、Web-APIではデータ件数が2,000件を超過した場合にデータが分割して提供されるが、いずれの場合も、一連番号は、データ全体を通じて付される。</p>
8	法人番号	corporateNumber	999999999999	13	-	-	○	○	○	○	○	<p>法人番号の指定を受けた者(以下「法人番号保有者」という。)の法人番号を示すデータ項目。</p>
9	処理区分	process	99	2	-	-	○	○	○	○	○	<p>法人番号の指定、商号又は所在地に変更等が発生した事由をコード値で表す項目。</p> <p>※英語表記及びフリガナの登録並びに検索対象除外の情報の更新に係る処理区分はありません(これらの項目は、提供済みのデータに英語表記若しくはフリガナの登録又は検索対象除外の情報を追加した上で、訂正データとして提供するため)。</p>
					01	新規						<p>値「01」は、新たに法人番号が指定されたことを表す情報であることを意味する。</p>
					11	商号又は名称の変更						<p>値「11」は、商号又は名称が変更されたことを表す情報であることを意味する。</p>
					12	国内所在地の変更						<p>値「12」は、国内における本店又は主たる事務所の所在地の変更、国内に本店又は主たる事務所がない法人等の場合は、国内における事務所又は営業所の所在地の変更又は、市区町村合併等により住居表示が変更されたことを表す情報であることを意味する。</p>
					13	国外所在地の変更						<p>値「13」は、国外における本店又は主たる事務所の所在地が変更されたことを表す情報であることを意味する。</p>
					21	登記記録の閉鎖等						<p>値「21」は、清算の結了、合併による解散などの事由により登記記録の閉鎖等の事由が生じたことを表す情報であることを意味する。</p>
					22	登記記録の復活等						<p>値「22」は、清算の結了、合併による解散などの事由により登記記録の閉鎖等が生じた後、清算結了等の手続に瑕疵があり、清算結了が無効になるなどの事由により登記記録が復活等したことを表す情報であることを意味する。</p>

リソース定義書（ダウンロードファイル等）

項番	項目名		データ形式等		項目値		提供項目				項目の説明	
	名称	リソース名	形式 (凡例参照)	桁数	コード	項目値 名称	ダウン ロード	Web-API				
								ver1	ver2	ver3		ver4
9	処理区分	process	99	2	71	吸収合併	○	○	○	○	○	値「71」は、設立登記法人が、吸収合併を行ったことを表す情報であることを意味する。
					72	吸収合併無効						値「72」は、吸収合併後存続した設立登記法人の吸収合併について無効判決が確定したことを表す情報であることを意味する。
					81	商号の登記の抹消						値「81」は、設立登記法人について商号の登記が抹消されたことを表す情報であることを意味する。
					99	削除						値「99」は、法人番号の重複指定等の理由により法人番号の指定を撤回したこと及び公表に同意した人格のない社団等の代表者又は管理人が、公表の同意を撤回したことを表す情報であることを意味する。 値「99」が設定された場合は、「一連番号」、「法人番号」及び「更新年月日」を除く全ての項目値はブランクとなる。
10	訂正区分	correct	9	1	-	-	○	○	○	○	○	提供していたデータについて、次の場合に値を設定するデータ項目。 ① 履歴データ(過去分含む。)の内容に誤りがあり、訂正が生じた場合 ② 履歴データの追加が生じた場合 ③ 履歴データの削除が生じた場合 ④ 英語表記の登録情報を提供する場合 ⑤ フリガナの登録情報を提供する場合 ⑥ 検索対象除外の情報を提供する場合 処理区分が「99:削除」の場合は、訂正区分はブランクとなる。 内容に誤りがあった場合は、当該データ項目を活用し、誤った内容のデータを削除して、訂正データを取り込むことにより、保有データを訂正することができる。 なお、訂正処理があった場合は、訂正した法人番号保有者に係る全ての履歴データを提供している。
					0	訂正以外						訂正したデータ(訂正区分が「1」)以外の場合、当該訂正区分に訂正以外「0」を設定する。
					1	訂正						訂正したデータの場合、当該訂正区分に訂正「1」を設定する。
11	更新年月日	updateDate	YYYY-MM-DD	10	-	-	○	○	○	○	○	法務省等からデータを受け取り、当庁でデータを更新した日付を表す。

リソース定義書（ダウンロードファイル等）

項番	項目名		データ形式等		項目値		提供項目				項目の説明	
	名称	リソース名	形式 (凡例参照)	桁数	コード	項目値 名称	ダウン ロード	Web-API				
								ver1	ver2	ver3		ver4
12	変更年月日	changeDate	YYYY-MM-DD	10	-	-	○	○	○	○	○	<p>事由が発生した日付を表すデータ項目。 ○処理区分が新規(01)の場合 法人番号が指定された年月日を意味する。</p> <p>○処理区分が新規(01)以外の場合 ・設立登記法人: 処理区分の事由に係る登記年月日を意味する。 ・設立登記法人以外: 処理区分の事由が生じた年月日を意味する。</p>
13	商号又は名称	name	全角文字	150 (最大)	-	-	○	○	○	○	○	<p>法人番号保有者の商号又は名称を示すデータ項目。 商号又は名称の文字数が、150文字を超過した場合、151文字目以降の文字は格納されないため、151文字目以降の情報は、イメージファイルを閲覧することにより確認することができる。</p>
14	商号又は 名称イメージID	nameImageId	99999999	8	-	-	○	○	○	○	○	<p>商号又は名称イメージIDは、イメージファイルを閲覧するために指定する値(情報)。 当該データ項目は、商号又は名称にJIS第1・第2水準以外の文字を使用している場合及び商号又は名称の文字数が150文字を超過した場合に値を設定する項目。 なお、当該イメージIDの値を設定したURL※でアクセスすることにより、国税庁法人番号公表サイトの検索画面で確認できるイメージファイルと同様のイメージファイルを直接閲覧することができる。 ※(https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/image?imageid=イメージID) 各システムの画面にイメージファイルを表示したいなどの要件がある場合に活用することができる。</p>
15	法人種別	kind	999	3	-	-	○	○	○	○	○	<p>法人種別を判別するためのデータ項目。 例えば、データの取込み処理を行う場合などにおいて、処理対象として必要としない法人(組織区分)のデータを、法人種別のコード値を利用して除外設定を行うなどの活用が考えられるために提供する項目。 コード化した法人種別は、以下のとおり。</p>
					101	国の機関						<p>値「101」は、行政機関、裁判所及び国会の機関に係る情報であることを意味する。</p>
					201	地方公共団体						<p>値「201」は、地方自治法第1条の3において定義されている普通地方公共団体及び特別地方公共団体に係る情報であることを意味する。</p>
					301	株式会社						<p>値「301」は、株式会社の情報であることを意味する。</p>

リソース定義書（ダウンロードファイル等）

項番	項目名		データ形式等		項目値		提供項目				項目の説明	
	名称	リソース名	形式 (凡例参照)	桁数	コード	項目値 名称	ダウン ロード	Web-API				
								ver1	ver2	ver3		ver4
					302	有限会社						値「302」は、特例有限会社の情報であることを意味する。
					303	合名会社						値「303」は、合名会社の情報であることを意味する。
					304	合資会社						値「304」は、合資会社の情報であることを意味する。
15	法人種別	kind	999	3	305	合同会社	○	○	○	○	○	値「305」は、合同会社の情報であることを意味する。
					399	その他の 設立登記法 人						値「399」は、株式会社(301)、有限会社(302)、合名会社(303)、合資会社(304)及び合同会社(305)以外の法令の規定により設立の登記をすることによって成立する法人の情報であることを意味する。
					401	外国会社等						値「401」は、外国、外国の行政区画及び外国会社並びに法律又は条約の規定により認許された外国法人の情報であることを意味する。
					499	その他						上記以外的人格のない社団等及び日本の法律の規定により成立し、設立の登記を行わない法人の情報であることを意味する。
16	国内所在地 (都道府県)	prefectureName	全角文字	10 (最大)	-	-	○	○	○	○	○	法人番号保有者の本店又は主たる事務所の所在地の都道府県名。 国内所在地の項目(「都道府県」、「市区町村」、「丁目番地等」)について、1項目にまとめた場合、利用者側で「都道府県」、「市区町村」及び「丁目番地等」をそれぞれ別の項目に分割する手間が掛かることから、国内所在地の項目を分割している。 なお、本店又は主たる事務所の所在地が国外にある法人番号保有者は、国内の事務所又は営業所の所在地の都道府県名。
17	国内所在地 (市区町村)	cityName	全角文字	20 (最大)	-	-	○	○	○	○	○	法人番号保有者の本店又は主たる事務所の所在地の市区町村名。 なお、本店又は主たる事務所の所在地が国外にある法人番号保有者は、国内の事務所又は営業所の所在地の市区町村名。
18	国内所在地 (丁目番地等)	streetNumber	全角文字	300 (最大)	-	-	○	○	○	○	○	法人番号保有者の本店又は主たる事務所の所在地の丁目番地等。 国内所在地の文字数が、都道府県、市区町村、丁目番地等を合わせて、300文字を超過した場合、301文字目以降の文字は格納されないため、301文字目以降の情報は、イメージファイルを閲覧することにより確認することができる。 なお、本店又は主たる事務所の所在地が国外にある法人番号保有者は、国内の事務所又は営業所の所在地の丁目番地等。

リソース定義書（ダウンロードファイル等）

項番	項目名		データ形式等		項目値		提供項目				項目の説明	
	名称	リソース名	形式 (凡例参照)	桁数	コード	項目値 名称	ダウン ロード	Web-API				
								ver1	ver2	ver3		ver4
19	国内所在地 イメージID	addressImageId	99999999	8	-	-	○	○	○	○	○	国内所在地イメージIDは、イメージファイルを開覧するために指定する値(情報)。 当該データ項目は、国内所在地にJIS第1・第2水準以外の文字を使用している場合及び国内所在地の文字数が300文字を超過した場合に値を設定する項目。 なお、当該イメージIDの値を設定したURL※でアクセスすることにより、国税庁法人番号公表サイトの検索画面で確認できるイメージファイルと同様のイメージファイルを直接閲覧することができる。 ※(https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/image?imageid=イメージID) 各システムの画面にイメージファイルを表示したいなどの要件がある場合に活用することができる。
20	都道府県コード	prefectureCode	99	2	-	JIS X 0401 に準ずる	○	○	○	○	○	データを取り込み、名寄せ作業や不要なデータを識別する際、当該コードを活用することにより、効率的な作業を行うことができる。 都道府県コード及び市区町村コードの詳細については、以下のURL※(日本産業標準調査会/データベース検索)を参照のこと。 ※(https://www.jisc.go.jp/)
21	市区町村コード	cityCode	999	3	-	JIS X 0402 に準ずる	○	○	○	○	○	
22	郵便番号	postCode	9999999	7	-	-	○	○	○	○	○	国内所在地の文字情報を基に設定した郵便番号。 全国町・字ファイルを基に設定しているため、所在地に外字が含まれる場合や、誤字脱字がある場合には、正確な郵便番号が設定されていない場合がある。 なお、同一の字・大字内の特定の地番に付される郵便番号や、ビルや大口事業所に係る個別郵便番号には対応していない。
23	国外所在地	addressOutside	全角文字	300 (最大)	-	-	○	○	○	○	○	本店又は主たる事務所の所在地が国外にある法人番号保有者の国外における本店又は主たる事務所の所在地を示すデータ項目。 なお、国外所在地の文字数が300文字を超過した場合、301文字目以降の文字が格納されないため、301文字目以降の情報は、イメージファイルを開覧することにより確認することができる。

リソース定義書（ダウンロードファイル等）

項番	項目名		データ形式等		項目値		提供項目				項目の説明	
	名称	リソース名	形式 (凡例参照)	桁数	コード	項目値 名称	ダウン ロード	Web-API				
								ver1	ver2	ver3		ver4
24	国外所在地 イメージID	addressOutside ImageId	99999999	8	-	-	○	○	○	○	○	<p>国外所在地イメージIDは、イメージファイルを開覧するために指定する値(情報)。 当該データ項目は、国外所在地にJIS第1・第2水準以外の文字を使用している場合及び国外所在地の文字数が300文字を超過した場合に値を設定する項目。 なお、当該イメージIDの値を設定したURL※でアクセスすることにより、国税庁法人番号公表サイトの検索画面で確認できるイメージファイルと同様のイメージファイルを直接閲覧することができる。 ※(https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/image?imageid=イメージID) 各システムの画面にイメージファイルを表示したいなどの要件がある場合に活用することができる。</p>
25	登記記録の 閉鎖等年月日	closeDate	YYYY-MM-DD	10	-	-	○	○	○	○	○	<p>登記記録の閉鎖等の事由が生じた年月日を表す。</p>
26	登記記録の閉 鎖等の事由	closeCause	99	2	-	-	○	○	○	○	○	閉鎖の事由は、登記記録の閉鎖等が生じた事由を表すデータ項目。
					01	清算の結了等						設立登記法人について、清算の結了等により登記記録が閉鎖された事を意味する。
					11	合併による解散等						設立登記法人について、合併による解散等により登記記録が閉鎖された事を意味する。
					21	登記官による閉鎖						設立登記法人について、商業登記規則第81条により登記記録の閉鎖された事を意味する。
					31	その他の清算の結了等					設立登記法人以外について、清算の結了等に類する事由が生じた場合に表示する。	
27	承継先 法人番号	successor CorporateNumber	99999999999999	13	-	-	○	○	○	○	○	<p>合併等による事業承継があったことにより登記記録が閉鎖された場合の存続する法人の法人番号。</p>
28	変更事由の詳細	changeCause	全角半角混在	500 (最大)	-	-	○	○	○	○	○	<p>合併等による事業承継があった場合の事業承継内容を示すデータ項目。</p>
29	法人番号指定 年月日	assignmentDate	YYYY-MM-DD	10	-	-	○	○	○	○	○	<p>法人番号指定年月日は、法人番号が指定された年月日を表す。</p>

リソース定義書（ダウンロードファイル等）

項番	項目名		データ形式等		項目値		提供項目				項目の説明	
	名称	リソース名	形式 (凡例参照)	桁数	コード	項目値 名称	ダウン ロード	Web-API				
								ver1	ver2	ver3		ver4
30	最新履歴	latest	9	1	-	-	○	-	○	○	○	応答結果のデータが、最新の情報か過去の情報かを表す。 なお、全件ダウンロードデータについては、月末時点の最新情報を提供することから、値は全て「1」となる。
					0	過去情報						値「0」は、過去の情報であることを意味する。
					1	最新情報						値「1」は、最新の情報であることを意味する。
31	商号又は名称 (英語表記)	enName	半角英数記号	300 (最大)	-	-	○	-	○	○	○	法人番号保有者が登録した商号又は名称(英語表記)。 なお、商号又は名称(英語表記)の文字数の上限は300文字である。 英語表記の登録がない場合はブランクとなる。
32	国内所在地(都 道府県)(英語 表記)	enPrefectureName	半角英字	9 (最大)	-	-	○	-	○	○	○	法人番号保有者が登録した本店又は主たる事務所の所在地の都道府県名 (英語表記)。 なお、本店又は主たる事務所の所在地が国外にある法人番号保有者は、国内の事務所又は営業所の所在地の都道府県名(英語表記)。 英語表記の登録がない場合はブランクとなる。
33	国内所在地 (市区町村丁目 番地等)(英語 表記)	enCityName	半角英数記号	600 (最大)	-	-	○	-	○	○	○	法人番号保有者が登録した本店又は主たる事務所の所在地の丁目番地等 (英語表記)。 国内所在地(市区町村丁目番地等)(英語表記)の文字数の上限は600文字である。 なお、法人番号保有者が登録した表記を設定しており、市区町村名等の標準化(例えば「XXX-ku」を「XXX ku」へ表現を標準化するなど)の処理は行っていない。 英語表記の登録がない場合はブランクとなる。
34	国外所在地(英語 表記)	enAddressOutside	半角英数記号	600 (最大)	-	-	○	-	○	○	○	本店又は主たる事務所の所在地が国外にある法人番号保有者が登録した国外における本店又は主たる事務所の所在地(英語表記)。 国外所在地(英語表記)の文字数の上限は600文字であり、600文字を超過した場合、601文字目以降の文字は格納されない。 また、格納されている国外所在地(国名等)(英語表記)は、法人番号保有者が登録した表記であり、所在地の表記の統一は行っていない。 英語表記の登録がない場合はブランクとなる。
35	フリガナ	furigana	全角文字	500 (最大)	-	-	○	-	-	○	○	法人番号保有者の商号又は名称に対するフリガナ情報を示すデータ項目。 フリガナ情報に使用している文字は全角カタカナ及び長音(ー)のみである。 フリガナの登録がない場合はブランクとなる。

リソース定義書（ダウンロードファイル等）

項番	項目名		データ形式等		項目値		提供項目				項目の説明		
	名称	リソース名	形式 (凡例参照)	桁数	コード	項目値 名称	ダウン ロード	Web-API					
								ver1	ver2	ver3		ver4	
36	検索対象除外	hihyoji	9	1	-	-	○	-	-	-	○	<p>設立登記法人のうち、登記上の所在地が、住居表示の実施や区画整理等で既に廃止されており、現在では存在しない住所表記となっていることが確認できた法人について、検索対象から除外していることを示すデータ項目。 なお、この情報は法人単位で設定しており、データ提供時点の情報を表している。</p>	
					0	検索対象							値「0」は、検索対象となっている情報であることを意味する。
					1	検索対象除外							値「1」は、検索対象から除外した情報であることを意味する。

HTTPステータスコード、エラーコード及びエラーメッセージ一覧

<公表サイト>

HTTP ステータス コード	エラー コード	エラーメッセージ	内 容	対象機能		
				取得期 間指定	法人番 号指定	法人名 指定
400	010	取得期間開始日が指定されていません。	取得期間開始日が指定されていない場合に設定されます。	○		
400	011	取得期間開始日は「YYYY-MM-DD」の形式で指定してください。	取得期間開始日が「YYYY-MM-DD」の形式で指定されていない場合に設定されます。	○		
400	012	取得期間開始日について、日付の指定に誤りがあります。存在する日付を指定してください。	取得期間開始日を10桁で指定しているが、存在する日付を指定しない場合に設定されます。	○		
400	013	取得期間開始日は2015-12-01以降を指定してください。	取得期間開始日が2015年11月30日以前の場合に設定されます。	○		
400	020	取得期間終了日が指定されていません。	取得期間終了日が指定されていない場合に設定されます。	○		
400	021	取得期間終了日は「YYYY-MM-DD」の形式で指定してください。	取得期間終了日が「YYYY-MM-DD」の形式で指定されていない場合に設定されます。	○		
400	022	取得期間終了日について、日付の指定に誤りがあります。存在する日付を指定してください。	取得期間終了日を10桁で指定しているが、存在する日付を指定しない場合に設定されます。	○		
400	030	取得期間開始日は取得期間終了日以前を指定してください。	取得期間開始日が取得期間終了日後を指定している場合に設定されます。	○		
400	031	取得期間は指定可能な最大日数の範囲で指定してください。	取得期間が指定可能な最大日数(50日)の範囲で指定されていない場合に設定されます。	○		
400	040	法人番号が指定されていません。	法人番号がリクエスト条件として指定されていない場合に設定されます。		○	
400	041	法人番号は10件以内で指定してください。	法人番号が10件以内で指定されていない場合に設定されます。		○	
400	042	法人番号は半角数字で指定してください。	法人番号が半角数字で指定されていない場合に設定されます。		○	
400	043	法人番号は13桁で指定してください。	法人番号が13桁で指定されていない場合に設定されます。		○	
400	050	所在地は半角数字で指定してください。	所在地が半角数字で指定されていない場合に設定されます。	○		○
400	051	所在地は2桁又は5桁で指定してください。	所在地が2桁又は5桁で指定されていない場合に設定されます。	○		○
400	052	所在地の項目値が正しくありません。	JIS X 0401に準ずる都道府県コード又はJIS X 0402に準ずる市区町村コードに存在しないコードを指定した場合に設定されます。	○		○
400	060	法人種別は4件以内で指定してください。	法人種別が4件以内で指定されていない場合に設定されます。	○		○
400	061	法人種別は半角数字で指定してください。	法人種別が半角数字で指定されていない場合に設定されます。	○		○
400	062	法人種別は2桁で指定してください。	法人種別が2桁で指定されていない場合に設定されます。	○		○
400	063	法人種別の項目値が正しくありません。	法人種別の項目値を「国の機関(01)」、「地方公共団体(02)」、「設立登記法人(03)」、「外国会社等・その他(04)」以外の項目値で指定した場合に設定されます。	○		○
400	070	応答形式が指定されていません。	応答形式が指定されていない場合に設定されます。	○	○	○
400	071	応答形式は半角数字で指定してください。	応答形式が半角数字で指定されていない場合に設定されます。	○	○	○
400	072	応答形式は2桁で指定してください。	応答形式が2桁で指定されていない場合に設定されます。	○	○	○
400	073	応答形式の項目値が正しくありません。	応答形式の項目値を「CSV/Shift-JIS(JIS第一及び第二水準)(01)」、「CSV/Unicode(JIS第一～第四水準)(02)」、「XML/Unicode(JIS第一～第四水準)(12)」以外の項目値で指定した場合に設定されます。	○	○	○
400	080	変更履歴要否は半角数字で指定してください。	変更履歴要否が半角数字で指定されていない場合に設定されます。		○	
400	081	変更履歴要否は1桁で指定してください。	変更履歴要否が1桁で指定されていない場合に設定されます。		○	
400	082	変更履歴要否の項目値が正しくありません。	変更履歴要否の項目値を「変更履歴なし(0)」、「変更履歴あり(1)」以外の項目値で指定した場合に設定されます。		○	
400	090	分割番号は半角数字で指定してください。	分割番号が半角数字で指定されていない場合に設定されます。	○		○
400	091	分割番号はZZZZ9以下で指定してください。	分割番号が分割数の範囲で指定されていない場合に設定されます。なお、分割番号及び分割数については、最新の「リソース定義書」を参照してください。	○		○
400	100	商号又は名称が指定されていません。	商号又は名称が指定されていない場合に設定されます。			○
400	101	商号又は名称には(全角文字 半角英数字記号)をUTF-8でエンコードして設定してください。	商号又は名称がUTF-8でエンコードされていない場合に設定されます。			○
400	102	商号又は名称には(150文字 300文字)以内で指定してください。	商号又は名称が日本語の場合150文字、英語の場合300文字以内で指定されていない場合に設定されます。			○
400	103	商号又は名称に組織名称(株式会社、有限会社)以外の文字を指定してください。	商号又は名称に組織名称(株式会社、有限会社)の文字のみを指定している場合に設定されます。			○

HTTPステータスコード、エラーコード及びエラーメッセージ一覧

<公表サイト>

HTTP ステータス コード	エラー コード	エラーメッセージ	内 容	対象機能		
				取得期 間指定	法人番 号指定	法人名 指定
400	110	商号又は名称検索方式は半角数字で指定してください。	商号又は名称検索方式が半角数字で指定されていない場合に設定されます。			○
400	111	商号又は名称検索方式は1桁で指定してください。	商号又は名称検索方式が1桁で指定されていない場合に設定されます。			○
400	112	商号又は名称検索方式の項目値が正しくありません。	商号又は名称検索方式の項目値を「前方一致検索(1)」、「部分一致検索(0)」以外の項目値で指定した場合に設定されます。			○
400	120	商号又は名称検索対象は半角数字で指定してください。	商号又は名称検索対象が半角数字で指定されていない場合に設定されます。			○
400	121	商号又は名称検索対象は1桁で指定してください。	商号又は名称検索対象が1桁で指定されていない場合に設定されます。			○
400	122	商号又は名称検索対象の項目値が正しくありません。	商号又は名称検索対象の項目値を「商号_検索用(1)」、「商号_1-4水(2)」、「商号_英語表記(3)」以外の項目値で指定した場合に設定されます。			○
400	130	変更履歴は半角数字で指定してください。	変更履歴が半角数字で指定されていない場合に設定されます。			○
400	131	変更履歴は1桁で指定してください。	変更履歴が1桁で指定されていない場合に設定されます。			○
400	132	変更履歴の項目値が正しくありません。	変更履歴の項目値を「含めない(0)」、「含める(1)」以外の項目値で指定した場合に設定されます。			○
400	140	登記記録の閉鎖等は半角数字で指定してください。	登記記録の閉鎖等が半角数字で指定されていない場合に設定されます。			○
400	141	登記記録の閉鎖等は1桁で指定してください。	登記記録の閉鎖等が1桁で指定されていない場合に設定されます。			○
400	142	登記記録の閉鎖等の項目値が正しくありません。	登記記録の閉鎖等の項目値を「含めない(0)」、「含める(1)」以外の項目値で指定した場合に設定されます。			○
400	150	法人番号指定年月日開始日は「YYYY-MM-DD」の形式で指定してください。	法人番号指定年月日開始日が「YYYY-MM-DD」の形式で指定されていない場合に設定されます。			○
400	151	法人番号指定年月日開始日について、日付の指定に誤りがあります。存在する日付を指定してください。	法人番号指定年月日開始日を10桁で指定しているが、存在する日付を指定しない場合に設定されます。			○
400	152	法人番号指定年月日開始日は2015-10-05以降を指定してください。	法人番号指定年月日開始日が2015年10月4日以前の場合に設定されます。			○
400	160	法人番号指定年月日終了日は「YYYY-MM-DD」の形式で指定してください。	法人番号指定年月日終了日が「YYYY-MM-DD」の形式で指定されていない場合に設定されます。			○
400	161	法人番号指定年月日終了日について、日付の指定に誤りがあります。存在する日付を指定してください。	法人番号指定年月日終了日を10桁で指定しているが、存在する日付を指定しない場合に設定されます。			○
400	170	法人番号指定年月日開始日は法人番号指定年月日終了日以前を指定してください。	法人番号指定年月日開始日が法人番号指定年月日終了日後を指定している場合に設定されます。			○
400	180	検索結果件数が多いため結果をお返してできません。条件を追加するか、又は条件を変更してください。	検索結果件数が多い場合に設定されます。			○
403	-	-	同一アプリケーションIDを用い、一定期間内に多数のアクセスをした結果アクセス制限された後に、当該IDを利用しアクセスした場合に設定されます。	○	○	○
404	-	-	指定されたアプリケーションIDが登録されていない又は無効の場合等に設定されます。	○	○	○
500	-	-	法人番号公表機能に障害等が発生した場合に設定されます。	○	○	○